

びわ湖
フローティング
スクール
主催

駐車場料
博物館入館料
無料

教職員研修会

琵琶湖について

琵琶湖博物館の方より
「琵琶湖について」
わかりやすく教えて
もらいます。



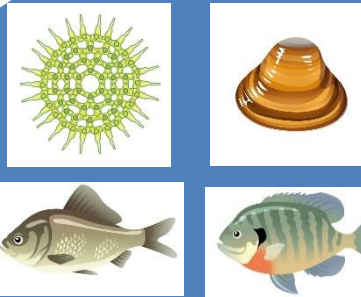
びわ湖学習

船内で学習する
「びわ湖学習」について
流れや内容を学べます。



琵琶湖博物館 館内見学

リニューアルした
琵琶湖博物館をお
楽しみいただけます。



2020
10/10

びわこの
ちからの
博物館。

琵琶湖博物館 GRAND OPEN

6年にわたる
リニューアルが
ついに完了

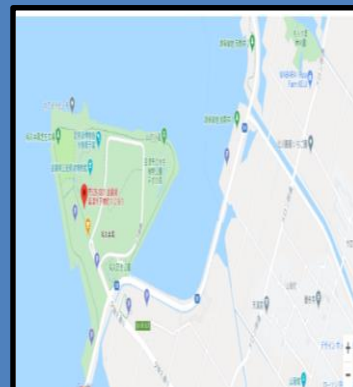
鳥丸半島方向200m

琵琶湖博物館

多目的広場・
P ILEC
草津市立水生植物
公園みずの森
鳥丸半島前
道の駅草津
グリーンプラザからすま

観覧料金(常設展示)	団体 (20人以上)	個人 成人	個人 小学生・中学生・高校生 (小学生は保護者同伴)	個人 幼児
観覧料	450円	360円	560円	900円
特別観覧料	800円	640円	890円	1,600円

※常設展示の観覧料が無料の方
※観覧料は、小学生・中学生・高校生は保護者同伴で観覧。特別観覧料は、保護者同伴で観覧する場合は上記の料金に保護料を加算いたします。



研修日 第1回 令和3年6月11日(金)
第2回 令和3年8月6日(金)

時間 13:20~16:10(受付 13:00~13:20)

集合場所 琵琶湖博物館

アクセス
☆琵琶湖博物館
〒525-0001
滋賀県草津市下物町1091
TEL:077-568-4811
開館時間:10:00~16:30
(最終入館16:00)

お問い合わせ先:
滋賀県立びわ湖フローティングスクール TEL077-524-8225



令和3年度 びわ湖フローティングスクール 教職員研修会開催要項

主催: 滋賀県立びわ湖フローティングスクール

協力: 滋賀県立琵琶湖博物館

1 趣 旨

琵琶湖博物館と連携を図り、教職員がびわ湖フローティングスクールの教育方針および教育内容についての理解を深めるとともに、びわ湖学習の体験をとおり、探究的な学びと育ちのある安全な学習航海が展開できるようにする。

2 日 時・会 場

第1回 令和3年6月11日(金) 13:20~16:10 先着50名 (受付13:00~13:20 ※時間厳守)

第2回 令和3年8月 6日(金) 13:20~16:10 先着50名 (受付13:00~13:20 ※時間厳守)

会場 滋賀県立琵琶湖博物館



3 参加対象者

令和3年度びわ湖フローティングスクール児童学習航海へ乗船予定の教職員

各校新規採用教職員

各校研修を希望する教職員

「湖の子」サポーター



4 内 容

① 琵琶湖博物館による講義

② 実習(びわ湖学習体験)

・びわ湖の深呼吸実験 ・水のごみ回復実験

・プランクトン、湖底、魚の観察

③ 琵琶湖博物館内見学



5 持参物

名札、筆記用具

6 参加者の報告

第1回 6月 4日(金)申込み締切 第2回 7月30日(金)申込み締切

※各校で参加希望者を集約し、フローティングスクールホームページ内にある申込書へ記入し、uminoko@mx.bw.dream.jpまでメール送信してください。

8 その他

・第1回、第2回ともに研修内容は同様です。そのため、航海を迎える前に教職員研修会へ参加されることをお勧めします。

・申し込み締切日より前に定員に達した場合は、お断りさせていただく場合もあります。その際には、ご了承ください。

・駐車場をご利用の場合は、琵琶湖博物館駐車場をご利用ください。

また、駐車料及び琵琶湖博物館館内入館料につきましては、**無料**となります。

・びわ湖フローティングスクールでは、びわ湖学習にて使用する学習備品の貸出を行っております。

詳細については、びわ湖フローティングスクールホームページをご覧ください。

この機会に是非、びわ湖学習の学習備品の貸出もご検討ください。

参加者の要件と心得 ~新型コロナウイルス感染症の予防のために~

(1) 参加者の要件

- ① 当日の発熱、咳、咽頭痛、味覚障害などの症状がないこと。
- ② 同居の家族や身近な知人に感染が疑われる方がいないこと。
- ③ 濃厚接触者の経過観察期間に該当しないこと。
- ④ 過去14日以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をしていないこと。
- ⑤ 過去14日以内に感染拡大している地域や国への訪問や訪問がある人との濃厚接触がないこと。
なお、妊婦及び糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)の基礎疾患及びその他の免疫力が低下している方は、参加の必要性について御検討ください。

(2) 参加者の心得

- ① 参加当日に体温や体調を確認し、具合の悪い場合は参加しない。
- ② マスクを着用する。(ただし、屋外で人と十分な距離(2m以上)を確保できる場合は、この限りではない。)
- ③ 人との間隔をできるだけ2m(最低1m)以上とり、大きな声での会話を控える。